

第 46 回少年の主張兵庫県大会

「中学生のメッセージ 2024」

令和 6 年 9 月 28 日 (土)

兵庫県民会館 けんみんホール



中学生が日常生活の中での心からの思いや考え、感銘を受けたことなどを自分自身の言葉でまとめ広く発表する「中学生のメッセージ 2024」が行われました。

阪神南地区からは、武庫川女子大学附属中学校 2 年の倉内結愛（くらうち ゆあ）さんが出場しました。「アイヌとこれからの日本社会」と題し、差別のない世界の大切さを主張され、奨励賞を受賞されました。

「アイヌとこれからの日本社会」

武庫川女子大学附属中学校 2 年
倉内 結愛

私は夏休みに家族で北海道へ旅行をしました。北海道の観光地を調べると、国立アイヌ民族博物館があり、アイヌ民族の文化や歴史について詳しく調べてみたいと思い立ち寄りました。博物館は広大な敷地の中にあり、建物が点在していました。アイヌの生活様式を伝える村のような形で、一步入ったらそこはアイヌの世界にタイムスリップしたようでした。資料館でアイヌの歴史をスライドショーで観覧し、あまりのひどい歴史に私は絶句しました。

明治時代、政府が行った和人社会への「同化政策」の結果、アイヌの人々は困難を余儀なくされました。その例として、アイヌ語や生活習慣を禁止し、伝統的に利用してきた土地を取り上げてサケ猟や鹿猟を禁止しました。これは私はアイヌの人々の「生きる人権」を奪う行為ではないかと考えました。日本人に置き換えると、日本語を使うことの禁止、生活習慣、和食、仕事を奪うことと同じなのではないかと考えました。政府は一体なぜこのような政策を行ったのでしょうか。誰か止める人はいなかったのか疑問に思います。

さらに驚いたことは、明治三十二年の「北海道旧土人保護法」によってようやくアイヌに土地を与え、農民化を提したけれど、実際に与えられた土地は農地に適さない狭く固い土地で、おまけに日本語教育を行いアイヌの人々の立場に立った法制度ではなかったことです。この点から考え、政府が行ってきた行為は差別やいじめと同じであると思いました。

私がアイヌ民族の歴史を今回の旅行で知ったように、日本人の中でどれくらいの方がアイヌの歴史や差別を知っているのでしょうか。初めから北海道は日本の領土だと思っている方もいるのではないのでしょうか。北海道は明治以前、豊かな文化を育んできたアイヌの人々の大地でした。アイヌの人々が日本人の侵略によって迫害されてきたという歴史的認識が今の時代でも希薄であるように思います。

現在、アイヌの人々は日本各地に住んでいます。

しかし、現在も民族差別を受けているという実態を知りました。進学、恋愛、就職、結婚などの人生の節目の時に差別がつきまわっている現状だそうです。また、親は子どもが差別の対象にならないように、アイヌ語や民族文化を教えることを拒み、自分がアイヌであることを隠して生活している人もいます。人として与えられた命や生きる権利はみんな平等でなければいけないのに、世の中にはこのような思いをして生活している方がいることを知り、私はこのような民族差別がこの世の中にあってはならないと思いました。

これらの民族差別は今後の日本社会においても大きな課題を与えているのではないのでしょうか。グローバル化社会と言われている今日、日本の少子化による労働者の激減により外国人労働者が増え、日本国内には多数の民族が生活する時代がやってくると思います。私の住んでいる町でも、既にコンビニの店員の方はアジア系の外国の方です。ファミリーレストランの店員の方も外国の方が接客されています。このように、今後の日本は外国人労働者の増加により、国内では文化の違いから意見の衝突が起きたり、英語が母国語となる未来があってもおかしくはないのかなと考えます。様々な国の人が集まり、民族差別の問題がさらに生まれるのではないかと心配します。

ではどのように民族差別をなくし、解決したらよいのか私ができることを考えてみました。それは、それぞれの国の文化や伝統を学び、生活習慣を知り、歩み寄ることではないのでしょうか。また、他国の言語を学び、コミュニケーションをとれるようにすることです。これなら今からでも実践できそうです。民族差別は決してあってはいけません。生まれ育った環境が違うのだから違う意見をもつことは当然です。お互いがお互いの国や人権を尊重しながら、他者を理解し、コミュニケーションをとり歩み寄る気持ちこそが差別をなくす一歩になると思います。

手と手を取り合い世界の人々が笑顔で過ごせる世の中になることを強く願っています。

倉内結愛さんの発表を
動画でご覧いただけます→



ひょうご青少年憲章

いま、私たちは暮らしや社会のあり方が大きく移り変わる転換の時代にあります、先の阪神・淡路大震災は、人と社会に何が必要なのかを改めて教えてくれました。

私たちは、これまでの自分の生き方を省みて人間生活の基本に立ち返り、自らを尊ぶと同時に、家庭や地域や国、そしてかけがえのない地球に生きる人間として、ひょうごの明日を担う青少年とともに、自信と夢と勇気をもって 21 世紀を築いていくことを誓い、この憲章を定めます。

1. 自分を大切にし、自らを律し、行いに責任をもって生きていこう
2. ふれあいを深め、正義感をもち、社会を担う一人として生きていこう
3. 人の痛みや喜びを感じあえる心をもって生きていこう
4. 多様な人々の存在を受け入れ、ともに支えあって生きていこう
5. 自然を愛し、生命を尊び、みえない世界にも襟を正して生きていこう
6. 先人に学び、明日に夢をえがき、勇気をもって未来を拓いていこう

平成 12 年 3 月制定 新兵庫県青少年憲章制定県民会議

「ひょうご子ども・若者応援団」マッチング

応援団に登録されている青少年団体・グループが青少年の健全育成を目的として実施する活動に対して、企業などから提供をしていただいた資源（物資・人材等）を橋渡しします。

令和 6 年度 阪神南地域の団体にご提供いただいた企業様・団体様名＜物資名＞

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| ・神戸ロータリークラブ＜飲料＞ | ・(株) マルハン新大蔵谷店・加古川店＜菓子＞ |
| ・アサヒ飲料(株)＜飲料＞ | ・生協コープこうべ＜飲料＞ |
| ・アース製薬(株)＜虫ケア用品＞ | ・サントリープロダクツ(株) 高砂工場＜飲料＞ |
| ・丸中製菓(株)＜ドーナツ＞ | ・兵庫県モラロジー青少年団体協議会＜折り紙＞ |
| ・(株) 大地農園＜クラフト材料＞ | |

※順不同・敬称略

多くの企業・団体の皆様からご提供いただき、ありがとうございました！！



餅つき大会



クリスマス会



お問い合わせ

公益財団法人兵庫県青少年本部 「ひょうご子ども・若者応援団」

TEL : 078-891-7410 FAX : 078-891-7418 E-mail : ouendan@seishonen.or.jp

阪神南エリア「子どもの冒険ひろば」へ行こう！！

あしやっこプレーパーク

芦屋市高浜町5

☆原則 毎月第3土曜日 午前9時～12時
☆芦屋浜高層団地第2集会所とその前のひろば

【運営】一般社団法人さんぴいす
【連絡先】0797-22-8896 (大脇)
E-Mail: info@sanps.jp

Google Map



国有地プレーパーク

西宮市久保町1

☆毎週水曜日・土曜日 午前11時～午後5時
毎月第2・第4月曜日 午前10時～午後1時

☆国道43号線本町交差点南東角

【運営】にしのみや遊び場つくろう会
【連絡先】090-1144-3867 (米山)
X: @nishinomiya_pp

Google Map



阪神南地区「若者の居場所」

兵庫県青少年本部では、主に中高生が誰でも利用できる場所を「若者の居場所」として紹介しています。勉強したりお話ししたり、自由に過ごして良い場所です。

♥ 尼崎市立ユース交流センター

◆ 尼崎市若王寺 2-18-4 あまがさき・ひと咲きプラザ内

〈火～土曜日〉9時～21時

〈日・祝〉9時～17時

〈休〉月曜日、年末年始 ※中学生は20時まで

【連絡先】info@youthconso.jp



♥ ゆうゆう小田北ひろば

◆ 尼崎市神崎町14-22 尼崎市立地域総合センター神崎内

〈平日〉9時～18時

〈第2・第4土曜日〉9時～17時

〈休〉第1・第3土曜日、日曜、祝日、年末年始

【連絡先】smile.kanzaki2006@gmail.com



♥ アマたまカフェ

◆ 尼崎市南塚口町2-31-26 塚口南地域学習館内

〈原則第1・3第土曜日〉13時～17時

日程変更はSNSで連絡します

【連絡先】engrab.ama@gmail.com



♥ ぽっかぽかひろば

◆ 西宮市大屋町10-37

〈平日〉概ね10時～18時頃

〈休〉不定休（ホームページで確認）

【連絡先】poccapocahiroba5608@gmail.com



兵庫ひきこもり相談支援センター阪神ランチ 出張居場所こもりす

◆ 西宮市名塩新町3-2 (JR西宮名塩駅西に出ですぐ)

〈火～金曜日〉10時～16時 〈休〉月、土、日、祝

一般社団法人いきがいさがし

【連絡先】TEL 050-3749-1227

ikigaisagashi2020@gmail.com



兵庫県スマホガイドライン

考えよう！
家族みんなで
スマホのルール



阪神南青少年本部 構成団体（52団体）

- 阪神南こころ豊かな人づくり委員会
- 阪神ブロック子ども会連絡協議会
- 尼崎市子ども会連絡協議会
- 西宮市子ども会協議会
- 芦屋市子ども会連絡協議会
- 日本ボーイスカウト兵庫連盟尼崎地区協議会
- 日本ボーイスカウト兵庫連盟阪神さくら地区協議会
- ガールスカウト阪神地区協議会
- 青少年健全育成事業を支援する会
- 兵庫県青年洋上大学同窓会阪神地区
- 阪神地区 P T A 連絡協議会
- 尼崎市少年補導委員連絡協議会
- 西宮市青少年愛護協議会
- 芦屋市青少年育成愛護委員会
- 尼崎市体育協会
- 一般財団法人西宮市体育協会
- 特定非営利活動法人芦屋市スポーツ協会
- 尼崎市スポーツ少年団
- 西宮市スポーツ少年団
- 阪神地区剣道協議会
- 一般社団法人尼崎青年会議所
- 一般社団法人西宮青年会議所
- 一般社団法人芦屋青年会議所
- 西宮いずみ会
- 芦屋いずみ会
- 尼崎地区薬物乱用防止指導員協議会
- 西宮地区薬物乱用防止指導員協議会
- 芦屋地区薬物乱用防止指導員協議会
- 尼崎市保護司会
- 西宮市保護司会
- 民生児童委員連絡協議会阪神南ブロック会長等連絡協議会
- 社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会
- 尼崎商工会議所
- 西宮商工会議所
- 芦屋市商工会
- 尼崎市こども青少年局こども青少年部こども青少年課
- 西宮市教育委員会青少年育成課
- 芦屋市教育委員会青少年育成課
- 尼崎市教育委員会事務局社会教育課人権教育・愛護担当
- 芦屋市立青少年愛護センター
- 阪神地区公立小学校長会
- 阪神地区公立中学校長会
- 阪神地区公立高等学校長会
- 兵庫県尼崎こども家庭センター
- 兵庫県西宮こども家庭センター
- 阪神教育事務所
- 兵庫県尼崎南警察署
- 兵庫県尼崎東警察署
- 兵庫県尼崎北警察署
- 兵庫県西宮警察署
- 兵庫県甲子園警察署
- 兵庫県芦屋警察署



敬称略・順不同

R 6 年度賛助会員ご芳名 青少年健全育成に賛助いただきありがとうございました

個人会員 33名様 78,000 円 (50 音順・敬称略)

池村茯代、石田千春、伊藤研二、今村勝行、梅田裕嗣、荻裕之、奥野所正樹、木村聖洋、久保幸子、小林拓哉、齊藤俊洋、阪本茂樹、坂本龍佑、添田ひろみ、遠野りこ、中原和子、難波重人、野崎敏、濱田初美、樋口信夫、福田章、藤谷克子、藤本晃、藤本博、藤原新也、牧野君代、牧本繁満、増井良子、松井久美子、三宅晴大、宮野尚人、山下高司、義村陽子

団体会員 5 団体様 490,000 円 (50 音順・敬称略)

こころ豊かな人づくり 500 人委員会西宮 OB 会、青少年健全育成事業を支援する会、阪神地区剣道協議会、兵庫県競馬組合、特定非営利活動法人ヘルスパイア夢ひょうご

賛助会員ご入会のお願い (お問合せは阪神南青少年本部 TEL 06-6481-4617 まで)

～青少年健全育成のために、ご協力を～

阪神南青少年本部では、青少年が豊かな創造性、社会性及び自主性を備えた大人に成長する事を願って、青少年の健全育成に向けた様々な自主事業を進めています。これら自主事業を応援していただきたく、ぜひ賛助会員にご入会くださいますようお願い致します。

兵庫県マスコット はばタン



賛助 会費

個人会員 … 年間 1 口 2,000 円
団体会員 … 年間 1 口 10,000 円

※ご協力いただきました賛助会費は特定公益増進法人への寄附として、所得税の税額控除など税制面の優遇措置が受けられます。

会員特典(割引等)のある施設

兵庫県立美術館、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター、神戸市立博物館、横尾忠則現代美術館、兵庫県立舞子公園、孫文記念館、兵庫県立人と自然の博物館、他